

講 義 要 項

授業科目	東洋医学 I			担当者	久木田 和隆
区 分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前／後
	1 単位	15 時間	講義		1年次・前期
授 業 目 標					
針・灸・あん摩・マッサージ・指圧の仕組みと効果について理解し、鍼灸師の機能と役割を理解できる。					
単元名	目 標	内 容	時間	単位	授業方法
1. 針・灸・あん摩・マッサージ・指圧の概要	針・灸・あん摩・マッサージ・指圧の概要について理解できる。	1. 針・灸・あん摩・マッサージ・指圧の歴史 2. 針・灸・あん摩・マッサージ・指圧の普及	2		講義
2. 予防医学としての東洋医学の意義	東洋医学と西洋医学の違いを理解し、東西医学の活用意義について理解できる。	1. 東洋医学における予防の考え方 2. 東洋医学と西洋医学の比較 健康・未病・病気とは 3. 東洋医学と西洋医学の融合の意義	2		講義
3. 針・灸・あん摩・マッサージ・指圧の概要と効果	針・灸・あん摩・マッサージ・指圧の概要と効果について理解できる。	1. 針・灸の仕組み 2. 針・灸の効果 3. あん摩・マッサージの効果	2		講義
4. 職業としての鍼灸師	鍼灸師の資格要件や働く場の違いについて、法的見地から理解できる。	1. 鍼灸師の養成 2. 鍼灸師の資格要件 3. 鍼灸師の働く場	4		講義
5. 鍼灸師の機能と役割	他の医療従事者との比較を交えて、鍼灸師の機能と役割を理解できる。	1. 鍼灸師の機能 2. 鍼灸師の役割 3. 鍼灸師の効果 4. 鍼灸師の今後	2		講義
6. 鍼灸師と多職種連携	社会が鍼灸師に求めるニーズを理解し、鍼灸師との多職種連携の必要性を理解できる。	1. 鍼灸師との連携方法 2. 鍼灸師に求められる社会のニーズ	2		講義
修得試験			1	1	
参 考 文 献 等	1. あん摩マッサージ指圧理論, 東洋療法学校協会編. あん摩マッサージ指圧実技・基礎編, 東洋療法学校協会編.				
評 価	1. 単位修得試験				
備 考	実務経験：はり師・灸師・あんまマッサージ指圧師として、豊富な実務経験をもとに授業を行う。				